

Respice Stellam, Voca Mariam !



小鳩会通信

～私たちのしていることは大海の一滴にすぎないと感じています。

けれど、もしその一滴がなければ、海はその一滴分、確かに少ないということです。～マザー・テレサ

クウィブカ(Kwibuka) 30の集い

6月15日（土）、「クウィブカ(Kwibuka) 30の集い」が、ルワンダの教育を考える会主催、ルワンダ大使館共催で本校マリアンホールにて行われました。

クウィブカ (Kwibuka)とは、ルワンダの言葉で「記憶する」という意味です。30年前の1994年に、アフリカ中部の国ルワンダで、多数派のフツの民兵組織が、少数派のツチの人々や穏健派のフツの人々に対し約100万人のジェノサイド（戦略的な民族大虐殺）を実行しました。

大虐殺から30年が経ち、同じ人類の惨禍を経験した土地で平和への思いを共有したいと、広島・長崎、大阪でこの集いが開かれました。大阪で開催されることになったのは、明星の小鳩会・生徒会がルワンダの教育を考える会を20年近くにわたって支援し続けていることに対して、ルワンダの子どもたちに代わって感謝の気持ちを伝えたいということから開催されることになったそうです。駐日ルワンダ大使からお礼のお言葉を重ねて頂戴いたしました。

また、ルワンダの教育を考える会理事長で虐殺の生存者の永遠瑠マリー・ルイズさんは、ルワンダ語しか知らずに亡くなった人々が天国で聞いていると思うのでと、ルワンダ語と日本語で、挨拶をされ、二度と同じことを起こしてはいけないという気持ちを強く伝えられました。

お互いがゆるし合うことが平和を築くために必要であることを学ぶことができました。そして、そのためには教育が大切であり、小鳩会献金が、実際にどのように活かされてきたかを再確認できた集いでした。



備蓄の非常食運び出しボランティア活動報告

4月27日（土）放課後、消費期限が近づいている非常食を、本校の防災備蓄倉庫から運び出し、トラックへ積み込む作業を実施しました。ボランティアを募集したところ23名の方が参加してくださいました。パンやおこわなど非常食約3000食、全部で100箱ほどありましたが、あっという間に運び出し、トラックに積み込むことができました。米一合運動で支援している「ふるさとの家」に献品して、ご利用いただくこととなります。改めて一人ひとりの力は小さくても、大勢集まれば大きな力になるものだ実感しました。ご協力くださったボランティアの皆さん、本当にありがとうございました。



保護者会校内募金活動

5月10日（金）、五月晴れの中、保護者会募金を聖堂前で行いました。今回はルワンダの学校支援、能登地震被災者支援、東日本大震災遺児学生支援、こども食堂のために支援をお願いしました。たくさんの保護者の方々がご協力くださり、また、下校途中の生徒の皆さんも立ち止まって献金してくださいました。本当に感謝します。2学期も保護者会募金を予定しております。どうぞよろしくお願い致します。



◆今回の献金期間と献金先◆ 7月8日(月)～7月20日(土) 終業式

- ムリンディジャパン・ワンラブ・プロジェクト…ルワンダでの義足制作支援
- RDD 石川…能登地震で被災された RDD (希少・難治性疾患) 患者の支援
- 児童養護施設 京都聖嬰会 (京都市北区) …こどもの生活のために
- こどもの里 (大阪市西成区) …こどもの生活のために

小鳩会委員は、担任の先生と相談して、献金期間のうち都合のよい機会を活用してクラス献金をお願いします。

7月27日(土)若王寺こども食堂の

ボランティア(5名)を募集します

【概要】 ※詳細は参加者に Teams を通じて直接連絡します。

- 対象: 高校 I 年生～III 年生 ※今回は部活単位での中学生参加はなし。
- 集合～解散: JR 東西線 塚口駅集合・解散 午前 10 時頃～午後 3 時頃 ※詳細未定
- 内容: お弁当の仕分け・受け渡し。(今回、ミニ縁日は先方様の都合により実施しません。)
- お申込み方法: 宗教部佐々木先生のお机 (職員室・高校側の扉すぐ) に申込み用紙があります。各自で訪問して、用紙に必要事項を記入してください。

先着順、定員に達ししだい締め切ります。